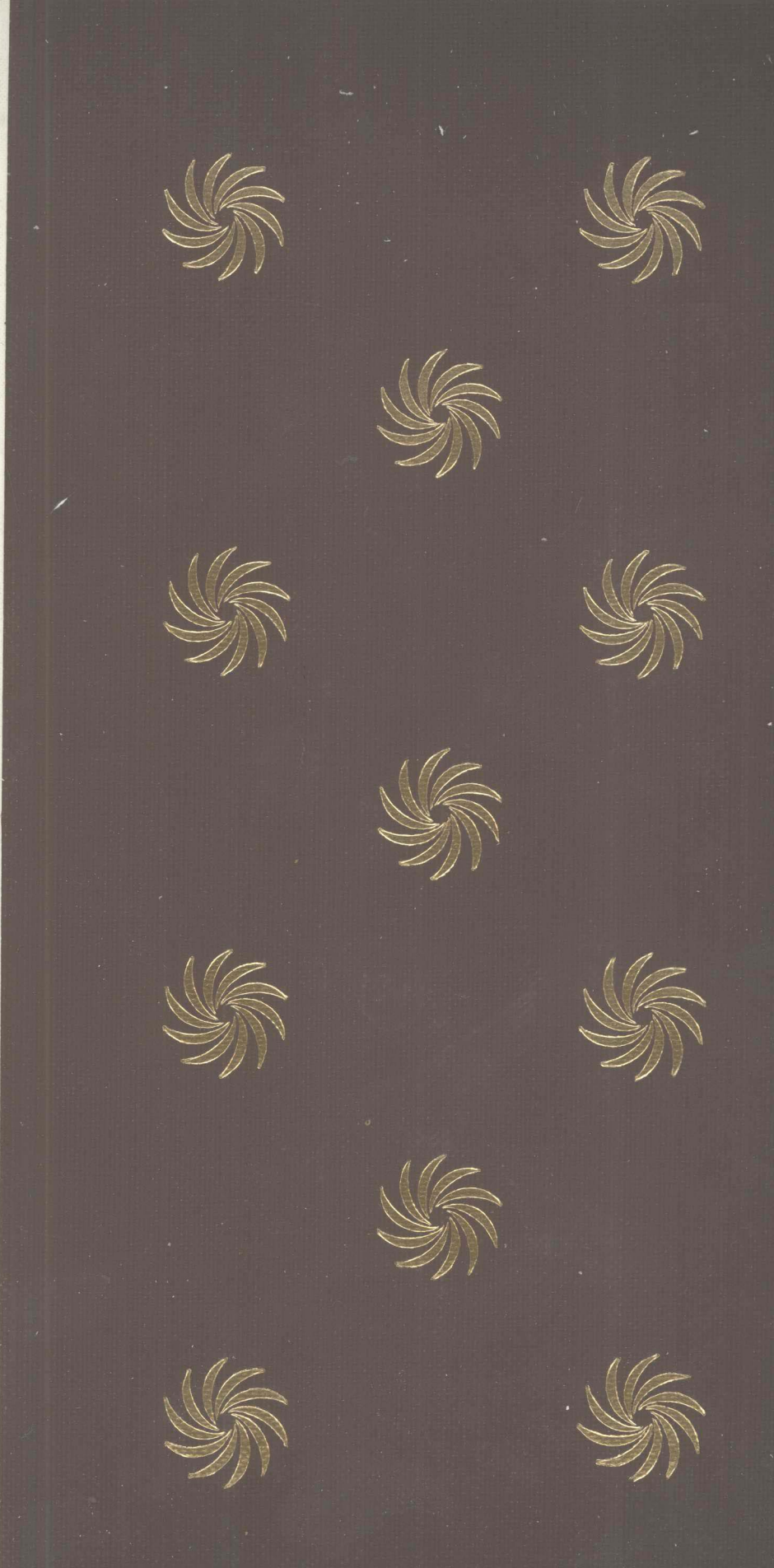
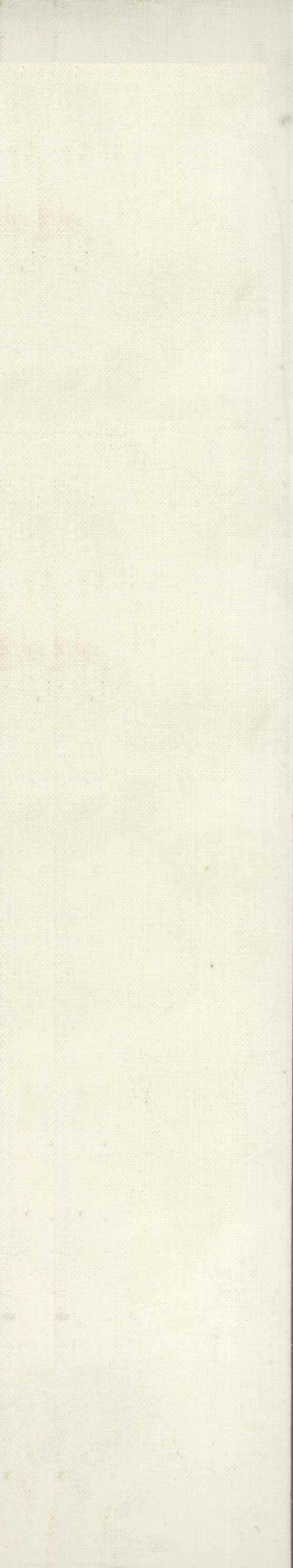




社会思想社



編集委員
大島建彦 斎藤正二
大森志郎 村武精一
後藤 淑 吉田光邦

日本を知る事典

はじめに

現代の日本人は、どれだけ正確に日本のことを知っているだろうか。昨日まではおおかたの常識であったことも、今日ではそのまま通用するわけではない。いわゆる世代の断絶によって、すぐれた先祖の知恵が、これからの日本人の生活にいかされないとしたら、まことに不幸なことである。

この『日本を知る事典』では、ひろく生活の全般にわたって、多くの重要な問題を展開させてみた。ここに記されているのは、かならずしも今日の生活にとって、すぐに役立つような知識ばかりではない。むしろ、明日の生活のために、深く考えていただきたい材料である。

そのために、この『日本を知る事典』では、従来のような五十音順の配列をやめて、「読む事典」の形式をとった。すなわち、一二章のうち、どの章のどの項目から読んでもよいように、たがいに関係ある事項を並べた。さらに、必要に応じて、他の章を参照するならば、いっそうの理解を深めることができよう。もちろん、事典の一種であるから、巻末の索引によって、必要な事項を引くこともできる。

ある事項にいくらかでも興味を感じられたならば、もう少しその前後を読んだ上で、今日の日本人の生活や文化をかえりみ、また、今後の日本人のあり方について考えていただきたい。

昭和四六年七月

編集委員

執筆 者

石原 綏代	日本民俗学会々員	田原 久	主任文化財調査官
磯貝 勇	愛知県文化財専門委員	筑波 常治	早稲田大学講師
遠藤 藍子	日本民俗学会々員	坪井 洋文	国学院大学助教授
大河 直躬	千葉大学助教授	長岡 博男	日本民俗学会理事(故)
大熊規矩男	会社顧問	中島 恵子	日本民俗学会々員
大島 建彦	東洋大学教授	中島 純司	東京国立博物館々員
大森 志郎	創価大学教授	中之堂 一信	京都府立総合資料館主事
小笠原清信	明治大学教授	西山松之助	東京教育大学教授
岡田 讓	文化財鑑査官	波戸 祥晃	池坊短期大学講師
興津 要	早稲田大学教授	林 京平	演劇博物館々員
加藤百合子	日本民俗学会々員	林屋辰三郎	京都大学教授
河岡 武春	日本常民文化研究所々員	平井 直房	国学院大学教授
川島 将生	京都市史編纂所々員	福島惣一郎	慶応高校教諭
菊池 俊彦	早稲田大学講師	藤岡謙二郎	京都大学教授
北村 哲郎	東京国立博物館工芸課長	前田 訣子	家政学園教諭
源城 政好	京都府立総合資料館主事	松浦 玲	日本歴史家
後藤 淑	早稲田大学講師	松前 健	平安博物館助教授
五来 重	大谷大学教授	村重 寧	東京国立博物館々員
斎藤 正二	二松学舎大学教授	村武 精一	都立大学助教授
佐藤 昭夫	東京国立博物館彫刻室長	守屋 毅	京都市史編纂所々員
篠田 統	日本風俗学会理事	矢部 良明	東京国立博物館々員
杉本つとむ	早稲田大学教授	山口 和雄	明治大学教授
祖父江孝男	明治大学教授	横井 清	花園大学講師
大後 美保	成蹊大学教授	吉田 光邦	京都大学助教授
竹内 道敬	財団法人古曲会書記長	渡辺 伸夫	演劇博物館々員

凡例

- 一 本書は、過去から現在まで統一している、日本の伝統的な生活・慣習・思考などについて、一二の章をもうけ、各章別に独立した体裁をとった。
- 一 大項目を中心とするが、必要に応じて中、小項目をもうけた。
- 一 解説は、本書の性格上、画一的統一を計らず、各執筆者の意向を尊重した。したがって、各項目ごとに、それぞれ特色ある記述内容を旨とした。
- 一 執筆者名は各執筆項目の最後に明記した。
- 一 読む事典の形式をとっているが、小項目事典として利用する場合のために、巻末の索引を充実させた。
- 一 図版（写真版・凸版）の番号は、各章別に通し番号にした。
- 一 図版の地名は、特別なものの以外は府県郡（市）までを明記した。
- 一 巻頭の写真一覧表（表組図版は除いてある）は章別に配列した。
- 一 作品の所蔵者・撮影者等については巻頭の一覧表で示し、各箇所では一々ことわらなかった。
- 一 引用文以外は現代かなづかいを用いた。
- 一 振り仮名は、外来語、いくつかの民俗学用語、および引用の原文に従う場合のほかは、原則としてひらがなを用いた。
- 一 文中の敬称は略した。
- 一 書物の名称には『』、絵巻物・絵画・論文・引用文等には「」を用い、必要に応じて特殊用語、または強調される語句にハ/Vを用いた。
- 一 数字の表記は左記の如き用法を原則とした。
 - 例 一九七一年九月三〇日
 - 一七、三一五平方^{キロ}メートル
- 一 ただし、不定数の表示には旧来の用法を用いた。
 - 例 数十人 百数十個 幾万里
- 一 なお、独立した語彙となっているものは、右の表示法に従わなかった。
 - 例 四十九日の忌み 七十七歳の喜寿 八十八歳の米寿 十三参り 西国三十三カ所巡り 三十三桜等。
- 一 年代表示は、原則として「和暦（西暦）」の方式をとり、新暦を用い、行事等は旧暦の場合に、旧暦八月あるいは、旧八月のように記した。

本文目次

I 人の一生

A 人生の儀礼	二
B 出産と育児	三
一 誕生の予祝	四
二 誕生の儀礼	六
三 成育の儀礼	一〇
C 成人式・婚礼・年祝い	一四
一 成人式	一五
二 婚礼	一九
三 厄年・年祝い	二六
D 葬式	二六

II 家族と社会

A 家族生活	二六
一 家族の諸相	二六
二 本家と分家	四二
三 親類づきあい	四六
四 親族関係の呼び方	四六
五 婚姻	五五
B 地域生活	六六
一 地域生活の諸相	六六
二 ムラの人間関係	七七
三 マチの人間関係	八八
C 地方と人間性	一〇三
一 県民性	一〇三
二 集団の傾向	一〇三

III 職業

三 地方性の形成	一〇四
----------	-----

A 貴族・武家・官僚	一〇七
B 農業	一三三
C 漁業	一三六
D 狩猟と林業	一三八
一 狩猟	一三八
二 林業	一四四
E 工業	一四九
F 商業	一五九
G 聖職者	一七三
H 芸人と賤民	一八三
一 芸人	一八三
二 賤民	一八六

IV すまいと家具

A すまい	一八四
一 土間	一八四
二 流しとかまど	一八六
三 入口と玄関	一九九
四 居間	二〇一
五 寝間	二〇四
六 客座敷	二〇六
七 二階	二〇九
八 長屋	二三三
九 床 ゆか	二三三
一〇 天井・壁・建具	二三五

		V	
		きものと化粧	
		A 織と染	
一	材料	二六	二六
二	織	二五	二五
三	染めと模様	二五	二五
		B きもの	
一	生いたち	二六	二六
二	種類	二七	二七
三	仕立て	二七	二七
		C 帯・履物・被り物	
一	化粧と結髪	二八	二八
二	化粧品と道具	二九	二九
三	髪飾り	二九	二九
三	髪形	三〇	三〇
		B 家具と道具	
一	屏障具	三四	三四
二	敷物	三七	三七
三	寝具・座具	三七	三七
四	光熱具	三八	三八
五	収納保存具	三九	三九
六	保健・衛生用具	三九	三九
七	文房具	四〇	四〇
八	運搬具	四一	四一
九	その他の用具	四二	四二

VI たべものと食習慣

		A 主食と副食	
一	主食と副食	三〇	三〇
二	主食	三〇	三〇
三	副食	三八	三八
四	動物性食品	三七	三七
		B 食品	
一	常の食事	三二	三二
二	晴れの食事	三三	三三
三	調味料	三三	三三
四	飯	三四	三四
五	餅	三四	三四
六	麵製品	三五	三五
七	豆腐	三五	三五
八	寒天と凍蒟蒻	三六	三六
九	蒲鉾と竹輪	三七	三七
一〇	塩辛とからすみ	三七	三七
一一	漬物	三七	三七
一二	鮓	三八	三八
		C 食器具	
一	食器具	三五	三五
二	調理器具	三六	三六
		D 食習慣	
一	酒と煙草	三七	三七
二	たばこ	三六	三六
		F 茶と菓子	
一	茶	三五	三五
二	菓子	三六	三六

VII 生活の知恵

A	占いと呪い ^{まじな}	三六
一	前兆と卜占	三六
二	禁忌と呪法	四三
B	保健と治療	四〇
一	健康法	四〇
二	治療法	四四
C	数と単位	四九
一	尺貫法の単位	四九
二	数・助数詞・名数	四四
D	交際と礼儀	四〇
一	礼法の原点	四〇
二	礼儀と美	四四
三	作法の規準	四五

VIII 季節と年中行事

A	風土と地形	四三
B	季節	四〇
一	植物	四〇
二	動物	四七
三	気象	四七
C	暦と年中行事	四二
一	暦	四二
二	年中行事	五〇

IX 信仰

A	先祖と氏神	五八
一	民間信仰とは	五八

X 芸能と遊戯

二	先祖のまつり	五八
三	氏神の信仰	五四
B	民間の神々	五四
C	神道	五四
D	仏教	五七
一	歴史	五七
二	宗派	五七
三	仏教法会と年中行事	五七
四	仏具	五八
E	妖怪・幽霊・憑き物	五一
A	芸事	六三
一	芸事とは	六三
二	茶道	六三
三	香道	六九
四	華道	六三
五	書道	六六
六	歌道	六〇
B	演劇・音楽・舞踊	六三
一	雅楽	六三
二	能楽	六六
三	歌舞伎と文楽	六三
四	邦楽と邦舞	六四
C	演芸	六八
一	落語	六八
二	漫才	六四
三	講談	六五
四	浪曲	六八

五	漫談	六	色物	五	六
五	民俗芸能	一	民俗芸能	二	三
二	神楽系統	三	田楽系統	四	五
三	風流系統	四	祝福芸系統	五	六
四	外来系統	五	遊戯と娯楽	六	七
五	遊戯・競技	六	行楽・趣味・遊興	七	八
六	二	七	二	八	九
七	二	八	二	九	一〇
八	二	九	二	一〇	一一
九	二	一〇	二	一一	一二
一〇	二	一一	二	一二	一三
一一	二	一二	二	一三	一四
一二	二	一三	二	一四	一五
一三	二	一四	二	一五	一六
一四	二	一五	二	一六	一七
一五	二	一六	二	一七	一八
一六	二	一七	二	一八	一九
一七	二	一八	二	一九	二〇
一八	二	一九	二	二〇	二一
一九	二	二〇	二	二一	二二
二〇	二	二一	二	二二	二三
二一	二	二二	二	二三	二四
二二	二	二三	二	二四	二五
二三	二	二四	二	二五	二六
二四	二	二五	二	二六	二七
二五	二	二六	二	二七	二八
二六	二	二七	二	二八	二九
二七	二	二八	二	二九	三〇
二八	二	二九	二	三〇	三一
二九	二	三〇	二	三一	三二
三〇	二	三一	二	三二	三三
三一	二	三二	二	三三	三四
三二	二	三三	二	三四	三五
三三	二	三四	二	三五	三六
三四	二	三五	二	三六	三七
三五	二	三六	二	三七	三八
三六	二	三七	二	三八	三九
三七	二	三八	二	三九	四〇
三八	二	三九	二	四〇	四一
三九	二	四〇	二	四一	四二
四〇	二	四一	二	四二	四三
四一	二	四二	二	四三	四四
四二	二	四三	二	四四	四五
四三	二	四四	二	四五	四六
四四	二	四五	二	四六	四七
四五	二	四六	二	四七	四八
四六	二	四七	二	四八	四九
四七	二	四八	二	四九	五〇
四八	二	四九	二	五〇	五一
四九	二	五〇	二	五一	五二
五〇	二	五一	二	五二	五三
五一	二	五二	二	五三	五四
五二	二	五三	二	五四	五五
五三	二	五四	二	五五	五六
五四	二	五五	二	五六	五七
五五	二	五六	二	五七	五八
五六	二	五七	二	五八	五九
五七	二	五八	二	五九	六〇
五八	二	五九	二	六〇	六一
五九	二	六〇	二	六一	六二
六〇	二	六一	二	六二	六三
六一	二	六二	二	六三	六四
六二	二	六三	二	六四	六五
六三	二	六四	二	六五	六六
六四	二	六五	二	六六	六七
六五	二	六六	二	六七	六八
六六	二	六七	二	六八	六九
六七	二	六八	二	六九	七〇
六八	二	六九	二	七〇	七一
六九	二	七〇	二	七一	七二
七〇	二	七一	二	七二	七三
七一	二	七二	二	七三	七四
七二	二	七三	二	七四	七五
七三	二	七四	二	七五	七六
七四	二	七五	二	七六	七七
七五	二	七六	二	七七	七八
七六	二	七七	二	七八	七九
七七	二	七八	二	七九	八〇
七八	二	七九	二	八〇	八一
七九	二	八〇	二	八一	八二
八〇	二	八一	二	八二	八三
八一	二	八二	二	八三	八四
八二	二	八三	二	八四	八五
八三	二	八四	二	八五	八六
八四	二	八五	二	八六	八七
八五	二	八六	二	八七	八八
八六	二	八七	二	八八	八九
八七	二	八八	二	八九	九〇
八八	二	八九	二	九〇	九一
八九	二	九〇	二	九一	九二
九〇	二	九一	二	九二	九三
九一	二	九二	二	九三	九四
九二	二	九三	二	九四	九五
九三	二	九四	二	九五	九六
九四	二	九五	二	九六	九七
九五	二	九六	二	九七	九八
九六	二	九七	二	九八	九九
九七	二	九八	二	九九	一〇〇
九八	二	九九	二	一〇〇	一〇一
九九	二	一〇〇	二	一〇一	一〇二
一〇〇	二	一〇一	二	一〇二	一〇三
一〇一	二	一〇二	二	一〇三	一〇四
一〇二	二	一〇三	二	一〇四	一〇五
一〇三	二	一〇四	二	一〇五	一〇六
一〇四	二	一〇五	二	一〇六	一〇七
一〇五	二	一〇六	二	一〇七	一〇八
一〇六	二	一〇七	二	一〇八	一〇九
一〇七	二	一〇八	二	一〇九	一一〇
一〇八	二	一〇九	二	一一〇	一一一
一〇九	二	一一〇	二	一一一	一一二
一一〇	二	一一一	二	一一二	一一三
一一一	二	一一二	二	一一三	一一四
一一二	二	一一三	二	一一四	一一五
一一三	二	一一四	二	一一五	一一六
一一四	二	一一五	二	一一六	一一七
一一五	二	一一六	二	一一七	一一八
一一六	二	一一七	二	一一八	一一九
一一七	二	一一八	二	一一九	一二〇
一一八	二	一一九	二	一二〇	一二一
一一九	二	一二〇	二	一二一	一二二
一二〇	二	一二一	二	一二二	一二三
一二一	二	一二二	二	一二三	一二四
一二二	二	一二三	二	一二四	一二五
一二三	二	一二四	二	一二五	一二六
一二四	二	一二五	二	一二六	一二七
一二五	二	一二六	二	一二七	一二八
一二六	二	一二七	二	一二八	一二九
一二七	二	一二八	二	一二九	一三〇
一二八	二	一二九	二	一三〇	一三一
一二九	二	一三〇	二	一三一	一三二
一三〇	二	一三一	二	一三二	一三三
一三一	二	一三二	二	一三三	一三四
一三二	二	一三三	二	一三四	一三五
一三三	二	一三四	二	一三五	一三六
一三四	二	一三五	二	一三六	一三七
一三五	二	一三六	二	一三七	一三八
一三六	二	一三七	二	一三八	一三九
一三七	二	一三八	二	一三九	一四〇
一三八	二	一三九	二	一四〇	一四一
一三九	二	一四〇	二	一四一	一四二
一四〇	二	一四一	二	一四二	一四三
一四一	二	一四二	二	一四三	一四四
一四二	二	一四三	二	一四四	一四五
一四三	二	一四四	二	一四五	一四六
一四四	二	一四五	二	一四六	一四七
一四五	二	一四六	二	一四七	一四八
一四六	二	一四七	二	一四八	一四九
一四七	二	一四八	二	一四九	一五〇
一四八	二	一四九	二	一五〇	一五一
一四九	二	一五〇	二	一五一	一五二
一五〇	二	一五一	二	一五二	一五三
一五一	二	一五二	二	一五三	一五四
一五二	二	一五三	二	一五四	一五五
一五三	二	一五四	二	一五五	一五六
一五四	二	一五五	二	一五六	一五七
一五五	二	一五六	二	一五七	一五八
一五六	二	一五七	二	一五八	一五九
一五七	二	一五八	二	一五九	一六〇
一五八	二	一五九	二	一六〇	一六一
一五九	二	一六〇	二	一六一	一六二
一六〇	二	一六一	二	一六二	一六三
一六一	二	一六二	二	一六三	一六四
一六二	二	一六三	二	一六四	一六五
一六三	二	一六四	二	一六五	一六六
一六四	二	一六五	二	一六六	一六七
一六五	二	一六六	二	一六七	一六八
一六六	二	一六七	二	一六八	一六九
一六七	二	一六八	二	一六九	一七〇
一六八	二	一六九	二	一七〇	一七一
一六九	二	一七〇	二	一七一	一七二
一七〇	二	一七一	二	一七二	一七三
一七一	二	一七二	二	一七三	一七四
一七二	二	一七三	二	一七四	一七五
一七三	二	一七四	二	一七五	一七六
一七四	二	一七五	二	一七六	一七七
一七五	二	一七六	二	一七七	一七八
一七六	二	一七七	二	一七八	一七九
一七七	二	一七八	二	一七九	一八〇
一七八	二	一八〇	二	一八〇	一八一
一八〇	二	一八一	二	一八一	一八二
一八一	二	一八二	二	一八二	一八三
一八二	二	一八三	二	一八三	一八四
一八三	二	一八四	二	一八四	一八五
一八四	二	一八五	二	一八五	一八六
一八五	二	一八六	二	一八六	一八七
一八六	二	一八七	二	一八七	一八八
一八七	二	一八八	二	一八八	一八九
一八八	二	一八九	二	一八九	一九〇
一八九	二	一九〇	二	一九〇	一九一
一九〇	二	一九一	二	一九一	一九二
一九一	二	一九二	二	一九二	一九三
一九二	二	一九三	二	一九三	一九四
一九三	二	一九四	二	一九四	一九五
一九四	二	一九五	二	一九五	一九六
一九五	二	一九六	二	一九六	一九七
一九六	二	一九七	二	一九七	一九八
一九七	二	一九八	二	一九八	一九九
一九八	二	一九九	二	一九九	二〇〇
一九九	二	二〇〇	二	二〇〇	二〇一
二〇〇	二	二〇一	二	二〇一	二〇二
二〇一	二	二〇二	二	二〇二	二〇三
二〇二	二	二〇三	二	二〇三	二〇四
二〇三	二	二〇四	二	二〇四	二〇五
二〇四	二	二〇五	二	二〇五	二〇六
二〇五	二	二〇六	二	二〇六	二〇七
二〇六	二	二〇七	二	二〇七	二〇八
二〇七	二	二〇八	二	二〇八	二〇九
二〇八	二	二〇九	二	二〇九	二一〇
二〇九	二	二一〇	二	二一〇	二一一
二一〇	二	二一一	二	二一一	二一二
二一一	二	二一二	二	二一二	二一三
二一二	二	二一三	二	二一三	二一四
二一三	二	二一四	二	二一四	二一五
二一四	二	二一五	二	二一五	二一六
二一五	二	二一六	二	二一六	二一七
二一六	二	二一七	二	二一七	二一八
二一七	二	二一八	二	二一八	二一九
二一八	二	二一九	二	二一九	二二〇
二一九	二	二二〇	二	二二〇	二二一
二二〇	二	二二一	二	二二一	二二二
二二一	二	二二二	二	二二二	二二三
二二二	二	二二三	二	二二三	二二四
二二三	二	二二四	二	二二四	二二五
二二四	二	二二五	二	二二五	二二六
二二五	二	二二六	二	二二六	二二七
二二六	二	二二七	二	二二七	

口 絵 写 真 一 覧 表

日本の民家

番号	名 称	備 考
1	奈良家住宅（秋田市）	諸田森二撮影
2	奈良家廊下	蘭部澄撮影
3	田麦俣の民家（山形県東田川郡）	諸田森二撮影
4	千葉家住宅（岩手県遠野市）	蘭部澄撮影
5	大内宿の景観（福島県南会津郡）	"
6	伊藤家住宅外観（神奈川県川崎市）	大河直躬撮影
7	伊藤家土間	"
8	伊藤家いろり	"
9	蔵造りの町家（埼玉県川越市）	諸田森二撮影
10	亀屋外観（埼玉県川越市）	"
11	佐藤家箱階段（山形市）	蘭部澄撮影
12	吉島家住宅（岐阜県高山市）	"
13	堀内家住宅（長野県塩尻市）	"
14	伊香地方の民家（滋賀県伊香郡）	諸田森二撮影
15	島根の農家（島根県簸川郡）	"
16	高野家住宅（山梨県塩山市）	大河直躬撮影
17	高野家床の間	"
18	高野家屋根裏	"
19	吉村家住宅（大阪府羽曳野市）	小川光三撮影
20	吉村家広間	"
21	吉村家天井	"
22	くど造りの民家（佐賀県小城郡）	諸田森二撮影
23	外泊の集落景観（愛媛県南宇和郡）	"

きもの文様

番号	名 称	備 考
1	麻の葉に鶴菱と浮線菱の文様	京都国立博物館蔵
2	立涌に葵の文様	東京国立博物館蔵
3	襷に鳥蝶等の文様	"
4	花菱亀甲西王母（桃）文様	松原福子氏蔵
5	変り滝縞の文様	山口勉氏蔵
6	弁慶格子の文様	東京国立博物館蔵
7	井桁織紵の文様	"
8	石畳の文様	松井明之氏蔵
9	桧垣の文様	東京国立博物館蔵
10	鱗の文様	喜多川平明氏蔵
11	花菱の文様	長尾欽弥氏蔵
12	紗綾形の文様	東京国立博物館蔵
13	箆目の文様	京都工芸繊維大学蔵
14	蜀江の文様	敵島神社蔵
15	七宝繋ぎに十字の文様	宇良神社蔵
16	青海波の文様	宮内庁蔵
17	几帳模様染繡打掛	松井明之氏蔵
18	桐春草模様片身替り繡小袖	東京国立博物館蔵
19	流水菊花模様染繡小袖	菅吉暉氏蔵
20	業平菱に菊青海梅折枝模様振袖	
21	飛雲の文様	
22	花菱繋ぎ地に霞菊秋芒の文様	
23	雲に撫子の文様	
24	流水に千鳥の文様	
25	松竹梅散らしの文様	
26	竹に虎の文様	

27	束ね鬘斗に橘の文様 宝尽しの文様	田畑喜八氏蔵
28	格子に鶴亀の文様	敵島神社蔵
29	格子地に輪宝の文様	長谷川富三郎氏蔵
30	破れ格子に打板と車輪の文様	東京国立博物館蔵
31	源氏物語 須磨の景の文様 しだれ桜の文様	九紅飯田KK蔵
32	衝立に鷹の文様	野口真造氏蔵
33	貝桶の文様	
34		
35		

まつりと年中行事

番号	名	備	考
1	ホトホト (岡山県新見市)	萩原秀三郎撮影	
2	亥の子つき (広島県三原市)	"	
3	八日送り (愛知県北設楽郡)	"	
4	農のはじめ (福島県須賀川市)	大久保利治撮影	
5	彼岸花 (")	"	
6	別火 (")	"	
7	たなばた馬 (")	"	
8	あら盆の提灯 (")	"	
9	藁ホーデン (")	"	
10	祭りののぼり (")	"	
11	たいまつあかし (")	"	
12	花みこし (岐阜県美濃市)	萩原秀三郎撮影	
13	お山参詣 (青森県弘前市)	"	
14	秩父夜まつり (埼玉県秩父市)	"	
15	田囃し (島根県那珂郡)	"	
16	お灯祭 (和歌山県新宮市)	"	
17	やすらい祭り (京都市北区)	"	

美術にみる雪月花

18	白太鼓踊 (宮崎県西部市)	萩原秀三郎撮影
19	山伏神楽 (岩手県稗貫郡)	"
20	舞楽 (大阪府天王寺区)	"
21	七福神舞 (福島県安達郡)	"
22	備中神楽 (岡山県)	櫻田芳明撮影
23	お田植 (静岡県三島市)	"

番号	名	備	考
1	「源氏物語絵巻」 色絵藤花文茶壺	財団法人徳川黎明会蔵	
2	「三十六人集」	箱根美術館蔵	
3	「松崎天神縁起」	西本願寺蔵	
4	「桜図」	防府天満宮蔵	
5	「水辺納涼美人」	智積院蔵	
6	片輪車螺鈿時絵手箱	東京国立博物館蔵	
7	「保津川図屏風」	"	
8	「鵜飼図」	西村総左衛門氏蔵	
9	「八橋図」	大倉集古館蔵	
10	「青山紅林図」	藤井真津子氏蔵 (講談社提供)	
11	春日山時絵硯箱	梅沢記念館蔵 (")	
12	「秋草図屏風」	根津美術館蔵	
13	「四季草花和歌巻」	東京国立博物館蔵	
14	「高尾観楓図屏風」	"	
15	「花鳥図」 襖	"	
16	「夜色楼台図」	聚光院蔵	
17	「雪松図屏風」	武藤家蔵	
18	「雪汀水禽図屏風」	三井家蔵	
19	「千羽鶴図」 香包	河本嘉久蔵氏蔵 (講談社提供)	
20		山鹿恭佐氏蔵	

本文写真一覧表

番号	名	称	備	考	頁
2	犬卒塔婆				五
3	名付け札				九
4	初宮参り				〇
5	食初め				〃
6	節供のおひな粥				一二
7	飯豊山の碑				一五
8	成人式				一八
9	聾の両親と花嫁のあいさつ				二〇
10	聾入り行列				二一
11	嫁入婚の仲人				〃
12	聾方の仏壇に参る花嫁				二三
13	固めの盃の席				〃
14	新夫婦の餅つき				二五
15	名のりの盃				〃
16	嫁入りの盃				〃
17	ゲンザンの客に酌をする聾				二六
18	喪屋の標				二八
19	野辺送り				三〇
20	土葬の墓				三一
21	卒塔婆と屋形				三二
22	施餓鬼の供養卒塔婆				三三
23	盆棚				三四
24	氏神祭り				三五
2	みそかれい				四三
3	インキヨヤ				四五

番号	名	称	備	考	頁
5	若者宿				六〇
6	嫁のシリタタキ棒				六四
7	新夫婦の飯の交換				六五
8	縁切祈願の小絵馬				六七
10	ムラ境				七八
11	ムラ寄合い				八二
16	三峰講				九一
1	貴族の生活				一一一
2	「三条殿焼討の巻」				一二
3	地方豪族の館				一三
4	武田勝頼とその家臣団				一四
5	参観交代の行列				一七
6	小御所会議				一八
7	軍隊手帳				二〇
8	伊藤博文				二一
9	水田風景				二三
10	仙台馬市				二五
11	『清良記』				二七
12	石器時代の骨角器				二九
13	イワシ網漁				三一
14	カキの養殖				三二
17	シンロウ				四〇
18	呼子笛				四一
19	鹿笛				〃
20	铸皿とヤットコ				四三

国立国会図書館蔵

51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	21
踊り念仏	田楽	えびすまわし	26 聖人像	節季候	大原神子	山法師	巡礼	一遍と弟子	陰陽家と医師	相模国分寺七重塔址	三井合名会社	創立当時の八幡製鉄所	菱垣廻船の出航	呉服店の店頭	京の町	油神人の像	備前福岡の市	馬借	和銅開珎	惟喬親王をまつてある社	蒔絵師	銀堀	縫取師	機織師	大工	ソマと道具	コケラとコケラワク	鉛玉入れと硝煙入れ
川越市喜多院蔵																												
一四三	一四七	一四八	一五一	一五二	一五四	一五五	一五七	一六〇	一六一	一六二	一六三	一六五	一六七	一六八	一六九	一七〇	一七四	一七五	一七六	一七八	一七九	一八二	一八三	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四

23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		56	55	54	53	52
床の間	仏壇と神棚	いろり	居間	居間	内玄関	式台玄関	出入口	大戸	大戸口	神棚	かまど	かまど	かまど	屋外の流し	坐り流し	立ち流し	台所の構成図	土間とかまど	台所	馬屋	牛小屋	土間		辻放下	非人	文織	御前	茶湯者
二〇三	二〇二	二〇一	二〇一	二〇〇	一九九	一九八	一九七	一九七	一九六	一九五	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九四	一九一	一九〇	一八七	一八六	一八六

番号	名	称	備	考	頁
24	戸棚				二〇四
25	寝間の入口				二〇五
26	寝間の入口				"
27	客座敷				二〇七
28	客座敷				"
29	客座敷				二〇八
30	欄間				二〇九
31	押入				"
32	二階				二一〇
33	町家				"
34	簀の子天井				二一一
35	養蚕農家				"
36	半切妻農家				二一二
37	長屋				"
38	長屋の間取り				二一三
39	農家				"
40	簀の子床				二一四
41	根太天井				二一五
42	壁				"
43	うだち				二一六
44	うだち				"
45	障子と格子				二一七
46	引込み戸				"
47	障子				"
48	本瓦葺				二一八
49	棧瓦葺				"
50	棟飾り				"
51	屋敷構				二一九

番号	名	称	備	考	頁
52	屋敷構				二一九
53	屋敷構				"
54	屋敷構				二二〇
55	便所				二二一
56	据風呂				"
57	風呂屋形				"
58	薬医門				二二二
59	腕木門				"
60	せいらう倉				二二三
61	家相図				"
62	家相図				二二四
63	大戸				"
64	衝立				二二六
65	暖簾				"
66	発火具				二二九
67	火打石・火打鉄・ホクチ壺				"
68	行火				二三〇
69	マツダイ石				二三一
70	八間				二三二
71	灯籠				"
72	自在鉤				二三四
73	べんけい				二三五
74	イロリとカマド				二三六
75	車長持				二三七
76	石風呂				二三八
77	イズメ				二三九
78	摩取				二四〇
79	文箱				二四一

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	83	82	81	80
筒描き大布団	寛文小袖	片身替り金紅詩歌模様厚板	金銀欄縵子縫合わせ	田マイダレ	ひながた	茶屋染四季草花文帷子	草花模様肩裾縫箔	海賦裳	辻が花染小袖	額額屏風	額額屏風	八重山上布	蜀江錦幡	縞のいろいろ	名物裂	名物裂	西陣高機の図	花託	白石紙子	綿線図	縮布製造の図	「麻布山水図」	鳳凰文錦	天秤	ネコグルマ	イッボンゾリ	頭上運搬
日本民芸館蔵	"	東京国立博物館蔵	神奈川県立博物館蔵	"	"	"	熊野速玉大社蔵	東京国立博物館蔵	東京国立博物館蔵	正倉院蔵	日本民芸館蔵	東京国立博物館蔵	東京国立博物館蔵	"	"	東京国立博物館蔵	正倉院蔵	"	"	"	正倉院蔵	文部省史料館蔵	宮本馨太郎撮影	二四二	二四四	二四四	二四二
"	二六七	"	二六六	二六五	"	"	二六四	二六三	"	"	二六二	二六一	二五九	二五八	二五七	二五六	二五五	二五三	二五二	二五一	二五〇	二四九	二四八	二四六	"	"	二四二

31	30	28	26	26	23	21	20	15	13	11	10	9	8	6	4	1	75	69	63	62	61	59	48	46	42	37	36
『生間流伝書』	山蔭流庖丁式	高盛の飯	乳牛牧場	牛鍋店の様子	木簡	ネズミタケ	ハツダケ	干瓢乾し	コンフリ	モリグチダイコン	サクラジマダイコン	芋地藏(村上氏贈)	野国総管の墓(崎山氏贈)	蕎麦畑	奴隷女の粉づくり	洛陽出土のイネ	垂簷	浅井長政夫人像	秋草時絵標と角盥	ハヅキ	鉄漿つけの道具	金鑲金製耳飾り	帯	伸子張り	サンコギン着物	印半天革羽織	仕事着

番号	名 称	備 考	頁
32	本膳		三三四
33	卓袱料理		三三五
34	製塩		三三六
35	塩浜		"
36	乾飯づくり		三四二
37	三輪素麵		三四三
38	木簡		三四九
39	鮓店		"
40	飯鮓		三五〇
49	メンバ		三五七
56	立臼と立杵		三六〇
57	唐臼と横杵		"
58	湯桶		三六三
67	麴づくり		三七三
68	酒売り女		三七四
69	酛おろし		三七五
70	酒の製造過程		"
71	酒のマーク		三七九
72	球磨焼酎の製造		"
74	ビール工場		三八〇
75	パイプ		三八二
76	きせるをすう武士		三八三
77	きせる		三八四
78	きせる		"
83	唐菓子		三九一
1	太占をうらなった骨		四〇〇
2	占師		四〇一

番号	名 称	備 考	頁
3	宝船		四〇二
4	筒粥神事		四〇二
5	虫送り		四〇六
6	道切り	神奈川県立博物館蔵	四〇七
7	牛王宝印		"
8	牛王宝印		四〇八
9	牛王宝印		"
10	かんじょう縄	保仙純剛撮影	四一〇
11	針千本		"
12	懸守	四天王寺蔵	四一一
13	厄払い		四一二
14	地藏		四一四
15	絵馬		四一五
16	守犬	法華寺蔵	四一八
17	天秤		四二二
18	江戸時代の貨幣		四二三
19	ソロバン		四二四
20	『関流伝書』	早稲田大学蔵	"
22	嵯峨天皇筆跡		四二八
23	空海筆跡		"
24	伝橘逸勢筆跡		"
25	小野道風筆跡		"
26	藤原佐理筆跡		"
27	藤原行成筆跡		"
28	持国天	東大寺蔵	四二九
29	増長天		"
30	広目天		"
31	多聞天		"

4	3	2	45	44	43	42	41	40	39	38	37	60 63	55 59	54	52 53	49 51	45 48	41 44	39 40	38	37	36	35	34	33	32
屋敷神	ウツドン	ミタマの飯	アエノコト	盆踊	茅の輪	水口祭り	花の焼絵図	やきががし	ダンゴの木を売る	トンド焼き	厄神塚	仏拝と焼香	玉串奉典	手の構え	ふたをあける	障子・襖の開閉	椅子にすわる	座布団にすわる	双手礼	折手礼	指建礼	深い礼	同輩の礼	上輩としての受ける礼	立姿	京都御所
五二一	五二一	五二〇	五一四	五一三	五一一	五一〇	五〇九	五〇八	五〇六	五〇五	五〇三	四四七	四四六	"	"	四四五	四四一	"	"	"	"	"	"	"	四三七	四三一

33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
僧形八幡像	日蓮上人像	道元禪師像	栄西禪師像	親鸞聖人像	法然上人像	弘法大師像	伝教大師像	聖徳太子像	「おかげまいりの図」	鳥居	盆灯籠	秋祭り	納戸神	おしら神	船霊	野神	田の神	道祖神	地藏尊	あわしま	山王祭り	雷神示現	頭屋渡し式	神饌	神代神楽	白朮火	数方庭神事	客神
東寺蔵	要法寺蔵	興聖寺蔵	建仁寺開山堂蔵	本派本願寺蔵	金戒光明寺蔵	大通寺蔵	真正極楽寺蔵	広隆寺蔵						神奈川県立博物館蔵							神社本庁提供				神社本庁提供			
五六六	五六四	五六三	五六二	"	五六一	"	五五九	五五八	五五五	五五三	五五一	五四七	五四四	五四三	五四二	"	五四一	五三九	五三八	五三七	五三五	五三三	五三二	五三一	五三〇	五二八	五二六	五二四